



令和5年7月提出 幼稚園施策のさらなる充実を求める緊急要望書

要望の実現

1

令和6年度より 幼稚園教育の環境が変わります!

弁当給食の無償提供が始まります。

実施園	区立幼稚園全園
開始時期	令和6年4月 (3歳児は5月から)
注文方法	前月にネット注文 お弁当との併用も可能
アレルギー対応	卵・乳・乳製品除去
費用	無料 ※長期休業日は有料(金額未定)

預かり保育実施園が増えます。

実施園	区立幼稚園全園	※現在の実施園は、明石幼稚園・有馬幼稚園・月島第一幼稚園
開始時期	令和6年4月 (3歳児は5月から)	※久松幼稚園は移転後の9月から開始
預かり時間	教育時間終了後 ～午後4時半まで	※長期休業日は、午前9時～午後4時半まで
定員	20～30名(園の規模による)	
条件	保護者の就労や疾病など	
費用	400円 (長期休業日は800円)	※施設等利用給付認定の申請により最大月額11,300円まで無償化 ※おやつ代は別途(無償化対象外)

3歳児学級の新設

令和6年度より 泰明幼稚園に3歳児学級が新設されます。



要望の実現

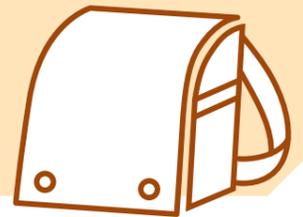
2

特別支援学級が日本橋地域・晴海地区に設置されます。

令和7年度 月島第三小学校

※当面は、晴海中学校校舎に設置し、将来的に月島第三小学校内に移転

令和10年度 日本橋小学校



ご意見をお聞かせください

日本橋中学校の改築・浜町公園での仮設校舎について

日本橋中学校の学級数等の推計結果と課題

- ▼ 現校舎
 - 学校の運営が可能な学級数は 16 学級
 - 提供可能な給食数は 500 食
 - 令和4年度実績は、12 学級・393 名
- ▼ 課題
 - 令和11年度から普通教室等が不足する。
 - 令和8年度から給食の提供が困難となる。
 - 千代田公園の敷地の一部を学校が利用している。

▼ 学級数等の推計結果 ■ 色枠…全学年の学級数が運営可能な学級数を超える年度 ■ 水色文字…生徒数等が提供可能な給食数を超える年度(職員への提供も含む)

年度	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)
学級数	12	13	13	14	16	16	17	18	18
生徒数	397	410	452	494	537	567	598	616	605

義務教育である公立中学校の改築について、区行政として様々な検討を行い、他に現実的な選択肢がない中、浜町公園内に仮設校舎を設置する計画が区議会の議決、保護者、地域の皆様への説明を経ながら進められてきました。区民の皆様、公園等利用者の皆様には多くの

ご不便をおかけしますが、ご不便の解消、中学校の学習環境の向上、千代田公園の再整備、仮設校舎解体後の2029年に100周年を迎える浜町公園の魅力向上に向けた政策提言を今後も続けて参りますので、皆様からのご意見・ご要望を中央区議会自民党議員団へお聞かせください。

区議会への主な報告・審議結果

- 令和4年9月 区民文教委員会・環境建設委員会への報告/本会議で補正予算案の可決(事前調査等について)
- 令和5年3月 本会議で当初予算案の可決(新校舎の検討・浜町公園の樹木移植等について)

保護者・地域等への説明

- 令和4年9・10月 日本橋地域の小・中学校の在校生保護者に周知・説明会
- 住民説明会の開催
- 令和5年10月 ※この他、日本橋地域のPTAの方々や地元町会等に対しても機会を捉えて説明を実施あわせて、学校、PTA、地域関係者等で構成する「日本橋中学校改築準備協議会」において、よりよい学校づくりに向けた構想が検討されています。



※コンセプトをイメージ化したものであり、実際の整備計画ではありません ※出典:中央区ホームページ



詳細はこちら

※日本橋中学校の改築について(中央区のサイトにつながります) 中央区ホームページ/日本橋中学校の改築(chuo.lg.jp)

令和6年度重点政策要望を区長へ提出

中央区議会自由民主党議員団は、日頃よりお寄せいただくご要望・ご意見、また、加速度的に変化する区内の状況を踏まえ、令和5年9月、山本泰人区長に令和6年度の重点政策要望を提出しました。以下に概要を掲載します。

※上記以外に、約200項目にわたる政策要望も同時に提出しております。引き続き、地域の方々からお寄せいただくご意見・ご要望を政策に反映してまいります。

重点政策要望1

令和6年に大きく変化する状況を見据えた課題

- 晴海地区での区民サービス、公共交通、保育や教育環境等の安定した提供体制
- 物価高騰等に対する支援の強化・継続
- 区民生活の利便性向上、デジタル施策の推進
- 本区の子育て環境の充実に資する取組の推進
- 再編に伴い、福祉センター通所者への丁寧なサポート体制

重点政策要望2

まちづくりや環境について中長期的な課題

- 地元の要望を東京都・市場跡地開発事業者に提出し、都市力向上に資するまちづくりを推進
- 都心・臨海地下鉄新線の早期事業化に向けて検討の深度化と本区の資源を活かした都市力の向上
- 日本橋中学校の仮校舎建設による影響を踏まえた対策

重点政策要望3

区民福祉や区民サービスについて優先する課題

- コロナ禍に新設されたコミュニティ活性化策の更なる充実
- 2025年問題を踏まえた高齢者施策を推進、家族の支援体制の充実
- 障害児(者)の放課後デイサービスやレスパイト事業の実態把握と適切な支援体制
- プレディとプレディプラスに差異が出ない運営への取り組み

地下鉄新線推進大会



令和5年11月9日、今回で6回目となる「都心・臨海地下鉄新線推進大会」が晴海の第一生命ホールで開催され、中央区議会自由民主党議員団は、都心・臨海地下鉄新線整備促進議員連盟の一員として出席しました。

昨年の大会後に、東京都の都心部・臨海地域地下鉄構想 事業計画検討会より「事業計画案」公表されました。この事業計画案では、東京・銀座・築地・勝どき・晴海・豊洲市場・国際展示場の全7駅を整備する

旨が示されました。

また、大会の基調講演においては、世界の都市ランキング第1位のロンドンを例に挙げ、「この地下鉄は、都心部と臨海部の背骨となる大変重要な路線である」旨などが示されました。

今後の臨海部の成長に対する交通需要に対する地域課題であるとともに、都心と空港とのアクセスも踏まえた広域的にも大きな意義のある路線の早期事業化を推進してまいります。

歴史探訪

「浪漫あふれる中央区」 新川大神宮 樽酒祭

新川は、中央区の東側、隅田川のほとりにある所です。江戸時代から昭和初期まで上方のお酒を受け入れる酒問屋が建ち並んでいました。隅田川から神社迄、船が直接入れるように当時の豪商の河村瑞賢という方が運河をつくり、それが新しい川、「新川」の由来

となりました。船で運ばれてきたお酒は、町中にある新川大神宮というお酒の神様を祀る神社に一度納められます。船は、一番に神社に入ることを競い合い、一番に到着した船は「惣一番」と言われていました。今もその名残で「新川一番船

というお酒が売られています。江戸時代の都は京都であり、江戸へは東下りといって、今とは上りと下りが反対でした。伏見や灘のお酒は、下り酒と言われ、上等なものだと大切にされました。それに反し、上方からのものではないと下らない物と言われ、くだらない(大したことはない)の語源とも言われています。現在も、年一回の大神宮の例祭が執り行われており、暮の12月27日に



は沢山の酒樽を開けて計り売りや試飲が行われており、酒問屋の風情を残しております。

中央区議会自民党議員団を紹介します

京橋地域の議員



いその忠 [副幹事長][区議会副議長]
福祉保健委員会委員
子ども子育て・高齢者対策特別委員会委員

押田まり子



区民文教委員会委員
議会運営委員会委員長
まちづくり・都市基盤対策特別委員会委員



木村かついち
環境建設委員会副委員長
議会運営委員会副委員長
まちづくり・都市基盤対策特別委員会委員長

日本橋地域の議員



海老原たかさと [幹事長]
企画総務委員会委員
議会運営委員会委員
防災等安全対策特別委員会委員

塚田ひでのぶ



区民文教委員会委員長
地域活性化対策特別委員会委員



かみや俊宏
環境建設委員会委員
まちづくり・都市基盤対策特別委員会副委員長
防災等安全対策特別委員会委員長

田中耕太郎



企画総務委員会委員
子ども子育て・高齢者対策特別委員会委員

月島地域の議員



原田けんいち [副幹事長]
企画総務委員会委員長
子ども子育て・高齢者対策特別委員会委員

竹内幸美



[政調会長]
福祉保健委員会副委員長
地域活性化対策特別委員会委員長



うりう正高 [区議会議長]
福祉保健委員会委員

太田太



環境建設委員会委員長
防災等安全対策特別委員会委員